

パレット保育園・大倉山

2024年度自己評価表

評価日:2025年2月1日

2023.07.24第三版

項目	番号	内容	評価	実施していること
保育方針の 共通理解と 全体的な計画等の作成	1	保育の理念や基本方針が子どもを尊重したものになっており、全職員が理解し、実践しているか	B	園内に保育理念・保育方針・スタッフの使命を掲示している。年度初めの職員会議や研修時に読み合わせや確認をし、周知徹底している。
	2	全体的な計画は基本方針に基づき、子どもの最善の利益を第一にして作成されているか	A	前年度の見直しをし、職員会議で読み合わせをし、作成している。
	3	日常の保育を通して子どもの意見や意思をくみ取る努力をし、指導計画に反映させているか	A	子どもの様子をクラス会議で共有し、様子に合わせて徐々に内容を考え実施している
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 毎週クラス会議を行い、共通理解に努めている			
	【課題・対策】 園の方針等については確認の時間を作ってはいるが、園目標を決める際などに更に深く理解していくような取り組みをしていく			
	4	入園前や入園後すぐに子どもの発達状況や課題を把握しているか	B	入園児に個人面談を実施し、担任が把握する。重要事項は全職員で共有する。
	5	新入園児受け入れ時の配慮を十分しているか	B	園児の状況に応じ、1週間程度の慣らし保育をおこなう。保護者との情報共有・交換のために保護者用アプリ『コドモン』の連絡ノート機能でコミュニケーションを図っている。
	6	子どもの発達や状況に応じて指導計画を作成しているか	A	クラス担任が中心となり、作成し、年に数回振り返り・反省を元に見直しを行っている。保護者の意向も可能な限り反映している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 1歳児、2歳児の2グループ制の保育			
	【課題・対策】 入園前に新入園児の情報が入りにくい。入園前面談で担任が1名入るまたは担任発表前の場合は前もって質問事項を担任と共有し、面談で聞けるようにしておく			
快適な施設環境の確保	7	子どもが快適に過ごせるような環境への配慮がなされているか	B	各部屋に温湿度計を設置し、チェックをする。毎日清掃・消毒をおこない、清潔を保つようにしている。
	8	子どもの発達に応じた環境が確保されているか	B	食事や午睡の空間を作っている。異年齢交流、自由保育、コーナー保育などを取り入れている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・縦割り保育で過ごしている為、異年齢での交流が深く行えるようになっている ・0歳児クラスでは生活の空間を分け、個々の生活リズムに合わせて生活出来るように工夫している ・幼児クラスでは異年齢ではあるが、どの年齢でも楽しめるような玩具を揃え、また、自由に出し入れ出来るようにしている			
	【課題・対策】 ・0、1歳児クラスは遊びがマンネリ化してしまうこともあるので、マンネリ化しないような工夫が必要			
一人一人の子どもに 個別に対応する 努力	9	子ども一人一人の状況に応じた保育目標を設定し、それに応じた個別指導計画を作成しているか	B	0~2歳児は一人ひとりの状況に応じた個人別の月案を作成している。
	10	子ども一人一人の発達の過程に応じた対応をし、その記録があるか	A	成長発達記録・園児健康診断記録表・健康カレテ等、必要書類をコドモン内に記録をし、全職員で情報共有をしている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 指導案に記録し、会議でも共有、会議ノートに記録している			
	【課題・対策】			

パレット保育園・大倉山

2024年度自己評価表

評価日:2025年2月1日

2023.07.24第三版

項目	番号	内容	評価	実施していること
保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み	11	特に配慮を要する子どもを受け入れた場合、保育する上で、必要な情報が共有化されているか	A	クラス会議や園内会議で共有している
	12	虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を心がけているか	A	毎日の受け入れ時に視診・触診を丁寧にしている。送り迎え時の会話などからも早期発見に努めている。独自の児童虐待マニュアルを配備しており、全職員で研修をしている。
	13	アレルギー疾患のある子どもへの適切な対応ができるか	A	独自のアレルギー対応マニュアルを配備し、全職員で研修をしている。マニュアルに沿って、書類、環境、備品を整え、誰でもがわかるよう対応している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・毎週クラス会議の時間を作り今の子ども達に何が必要かを考え保育に活かしている ・行政との連絡をこまめに行っている			
	【課題・対策】			
	14	保護者がサービスについての要望や苦情を訴えやすい仕組みになっているか、また迅速に対応できる仕組みになっているか	A	意見箱の設置や各行事のアンケート
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・意見BOXの設置			
	【課題・対策】			
	15	子どもが主体的に活動できる環境構成ができるか	B	年齢や発達に応じたおもちゃをそろえている。自由遊びの時間はコーナー保育ができるよう工夫をしている。
	16	遊びが一斉活動に偏らないよう配慮しているか	A	朝・夕は子どもたちが自由に遊べるように時間を設けている。
保育内容(あそび)	17	動植物の飼育や栽培・園外活動など、自然に触れたり地域や社会に関わる体験を取り入れられているか	A	おいまも掘りをおこなっている。野菜・花の栽培やカブトムシを育てたりしている。
	18	子どもが歌やリズム、絵や文字、からだを動かすなどの体験を通して、自分の気持ちを自由に表現できるよう配慮されているか	A	独自の能力開発プログラムの中に、絵描き歌、運動プログラム、文字や数字に興味をもてるテキストを準備している。またそれを毎日の保育に取り入れている。
	19	遊びを通して子ども同士の関係や保育士との関係が育つよう配慮しているか	A	朝、夕の合同保育の時間だけでなく、異年齢保育をおこなっている。園児同士の関わりだけでなく、職員が仲立ちをしながら会話や関わりを持って保育をしている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
	【課題・対策】 (乳児)玩具の種類がもう少し発達に合わせた物が増えたら遊びがマンネリ化せず、集中して遊び込めるので、検討する			
	20	食事を豊かに楽しむ工夫をしているか	A	個々の食事量に配慮しながら、完食の喜びを味わえるような調理方法や配膳方法を工夫している。職員も指導食を食べながら、食材についての話をしたりと楽しい雰囲気の中で食事ができるように声かけをしている。
	21	食事の場、食材、食器等に配慮しているか	A	献立は、季節の移り変わりに合わせ、旬の食材を使用し、行事メニューや物語メニュー・郷土料理メニューなどを取り入れている。食器・食具は年齢に合ったものを使用している。
	22	子どもの喫食状況を把握して、献立の作成、調理の工夫に活かしているか。	A	週一回、昼礼で喫食状況の報告と共有をしている
	23	午睡・休息は発達や日々の子どもの状況に応じて対応しているか。	A	必要に応じて、午前睡、夕寝を取り入れている
	24	排泄は個人差があることを十分に配慮して対応しているか。	A	各家庭と連携を取りながら、無理のないように進めている。トイレがリラックスしていける場所になるよう環境面の工夫をしている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・食育に積極的に取り組み食事に興味関心が持てるような取り組みをしている			
	【課題・対策】			

パレット保育園・大倉山

2024年度自己評価表

評価日:2025年2月1日

2023.07.24第三版

項目	番号	内容	評価	実施していること
健康管理	25	子どもの健康管理は、適切に実施されているか。	A	園児健康診断記録表や健康カルテに、個々の健診・測定の結果を記録している。既往症・アレルギー等については全職員で情報共有して対応をしている。
	26	感染症等への対応に関するマニュアルがあり、保護者にも徹底しているか。	A	独自の感染症マニュアルがあり、保護者にご協力いただく部分は園のしおりに記載をしている。
<p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症が流行している時期には保護者へ向けて配信をしている ・研修の中で嘔吐処理などの研修に取り組んでいる <p>【課題・対策】</p>				
衛生管理	27	衛生管理が適切に行われているか。	B	保育室・トイレ・厨房を毎日清掃し、掃除チェック表を用いて管理している。
	<p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <p>【課題・対策】</p>			
安全管理	28	安全管理に関するマニュアルがあり、事故や災害に備えた安全対策が実施されているか。	A	毎月1回の避難訓練を通して、職員間でも常に迅速に対応できるよう話し合っている。全スタッフが救命救急研修を受講している。コドモンによる緊急メールおよび緊急掲示板で保護者への連絡がスムーズにできるよう配慮している。
	29	事故やけがの発生時及び事後の対応体制が確立しているか。	A	事故の振り返りシートを作成し、再発防止を園内で話し合い、実行している。近隣医療機関をまとめた一覧を作成し、迅速に対応できるようにしている。
	30	外部からの侵入に対する対応策が整備されているか。	A	玄関はオートロックになっており、在園児の保護者のみにカードキーを付与している。来客やカードキーを忘れた場合は名前・顔確認後に施錠解除している。警備会社への通報システムがある。不審者対応訓練を年1回おこなっている。
<p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <p>【課題・対策】</p>				
人権の尊重	31	保育中の子どもの呼び方や叱り方などで、子どもの人格尊重を意識しているか。	A	否定語を使わないよう職員間で話し合ったり、研修などで言葉づかいを振り返ったりしている。子どもの名前は呼び捨てにしない。
	32	必要に応じてプライバシーが守れる空間を確保できるような工夫がされているか。	A	仕切りを使うことでプライバシーを確保したり、好きな遊びや一人になれるコーナーを設置している。
	33	個人情報の取り扱いや守秘義務について職員に周知しているか。	A	守秘義務については全職員が入社時に説明・研修を受け、誓約書を提出している。保護者にも個人情報の取り扱いについて同意書をいただいている。個人情報は鍵のかかる書庫で管理をしている。
	34	性差への先入観による役割分業意識を植え付けるよう配慮しているか。	A	発表会での役決めなどは子どもたちと話し合って決めている。父の日、母の日は感謝の日とし、父・母で分けることはしない。
<p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着替えの際はロールカーテン等を使用し、プライバシーの保護をしている <p>【課題・対策】</p>				
保護者との交流・連携	35	個々の保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談等を行い、情報共有や相談対応をしているか。	A	送迎時に様子を伝えるだけでなく、年1~2回個人面談をおこなっている。またそれ以外でも相談があった際には個別に対応している。
	<p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方とコミュニケーションはこまめにとり、信頼関係の構築に繋げている <p>【課題・対策】</p>			

パレット保育園・大倉山

2024年度自己評価表

評価日:2025年2月1日

2023.07.24第三版

項目	番号	内容	評価	実施していること
保育所の専門性を活かした相談機能	36	地域住民への情報提供や育児相談に応じているか。	A	育児相談日(要予約)を設け、対応している。夏祭り等は園を開放し、地域住民の方も気軽に園を見ることができるようしている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
【課題・対策】				
保育所の地域開放	37	子どもと地域との日常的な交流により、子どもの生活の充実と地域の理解を深めているか。	B	近隣園と交流をしたり、地域のイベントやお祭りに参加している。お散歩時には地域の方に積極的に挨拶をし、交流するようしている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
【課題・対策】 ・行政が中心で行われる年長児交流等は行っているが、個別で園との交流は行えていないので、今後は個別でも近隣園との交流を増やしていくと更によい				
実習生・ボランティアの受け入れ	39	実習生・ボランティアの受け入れを適切に行っているか。	B	希望があった場合、できる限り受け入れをしている。受け入れ時には施設長が園の方針や注意事項等をしっかりと伝え、参加してもらっている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
【課題・対策】				
職場の人材育成	40	保育園の理念や方針に適合した人材を育成するための取り組みを行っているか。	B	募集媒体・ホームページ・面接時にパレット保育園の理念や方針が伝わるようになっており、また入社後も内部・外部問わず研修に参加している。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
【課題・対策】 ・人手の問題で外部の研修に行きにくい事もあるので外部研修に行きやすい環境を作れば更に良い				
職員の技術の向上	42	保育士等が保育や業務の計画及び記録を通してみずから実践を評価し、改善に努める仕組みがあるか。	A	園内会議だけでなく、クラスや部屋の会議などをを利用して、振り返りをおこない、計画作成に反映させている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
【課題・対策】				
経営管理	44	事業者として守るべき、法・規範・倫理等を周知し実行しているか。	A	法人本部にて最新情報を入手し、共有をしている。職員採用時には法人本部にて初期研修をおこない、個人情報の遵守、倫理について学んでいる。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
【課題・対策】				
園目標や自己評価結果に対しての反省・課題(事業報告書へ)	園目標に掲げていたフリーの先生の立ち位置や主体的な関わりに関しては、今年度は新卒職員の育成等もあり、昨年ほど積極的な関りを見ることが出来なかった。フリーになる職員の保育歴や働く形態によって難しい部分もあるので来年度は今年度の反省も加味して目標設定や人材育成を行っていきたい。 園児の確保に関しては今年度はしっかりと確保することが出来たが、見学の回数やイベントの回数に関しては改善点はあるのでそこを見直し取り組んでいきたい。 今年度もだが、来年度もキャリアアップ研修の受講が最優先されるので、各自が研修の時間を取れるように職員の休みなども引き続き考えていきたい。			